

作り手の思いを消費者に、伝統と文化の価値向上

ゆいまーる沖縄株式会社



ゆいまーる沖縄株式会社  
代表取締役 鈴木修司



「作り手」である工房や職人の皆様

沖縄の伝統工芸品の流通を担う「地域商社」として、それら一つ一つに込められた「作り手」である工房や職人の様々な思いや背景を消費者に伝えていくことが重要だと考え、「作り手」の皆様と一体となって「QMS TRACE」を利用していただくことにしました。この取組は、沖縄の伝統工芸品の魅力とその価値を一層高めることにつながると信じています。

さらに、Peppol e-invoiceの活用も進めています。「売り手」である工房や職人の方々とともに請求業務の効率化と正確性の向上を実感しています。



伝統 × デジタル

# Peppolが輝かせる「主役」たち

システムによる自動処理を前提としたデジタルインボイスは、ユーザーである事業者には「請求業務の効率化」という恩恵をもたらします。同時に、ユーザーは、それにとどまらない「新たな付加価値（“Happiness”）」があることにも気が付き、その実現に向け、新たなチャレンジを始めています。

“オリジナル証明”での食の安心とCXの向上

一蔵

目の前の日本酒が「ホンモノである直感」をダイレクトに伝えたい。



いむら農園

イチゴの「おいしさ」を引き出す「こだわり」をダイレクトに伝えたい。



赤坂とだ



店で食事を楽しむお客様に、そこに込められている様々な方々の「思い」や「熱」を伝えたい、そう思ったとき「QMS TRACE」に出会いました。そして今、「QMS TRACE」のおかげで、その「思い」を温かみのあるデータに変え、お客様にダイレクトに届けることができます。

同時に、皆様のご協力も得て、そのデータをPeppol e-invoiceに連携し、請求処理の効率化も実現しています。

華密恋

KAMITSUREN

「華密恋(カミツレン)」の「やさしさ」をダイレクトに伝えたい。



原野製茶本舗

なぜ製茶屋が「出汁」なのか。奥深い「茶の匠」をダイレクトに伝えたい。



“Simple is the Best”～重要なのは「使い心地」～

商品やサービスの情報をデータ化し、呼び出し可能なウェブアプリです。利用者は、自らの商品等の情報をダイレクトに必要な者に伝えることが可能となります。そのうえで、必要となる商品等の情報（データ）をPeppol e-invoiceの発行送信機能にも連携できます。



Tripla M's S.A.  
CEO 菅原淳矢, CTO Federico FEGGI



“Peppol e-invoice”は「主役」を輝かせる「脇役」にすぎない

Japan Peppol Authorityの活動を開始してから3年半、ようやく「主役」であるユーザーの皆様が「声」が聞こえてきました。引き続き、「主役」の皆様を輝かせることができるよう、JP PINTを大切に育てていきたいと思っています。



デジタル庁 国民向けサービスグループ  
企画官 加藤 博之

